

社会資本総合整備計画(第2回変更)

ゆふし たいざいがた じゅんかんかた ほようおんせんち さいこうちくけいかく
由布市(滞在型・循環型保養温泉地)再構築計画

おおいたけん ゆふし
大分県由布市

平成28年11月

交付金の執行状況

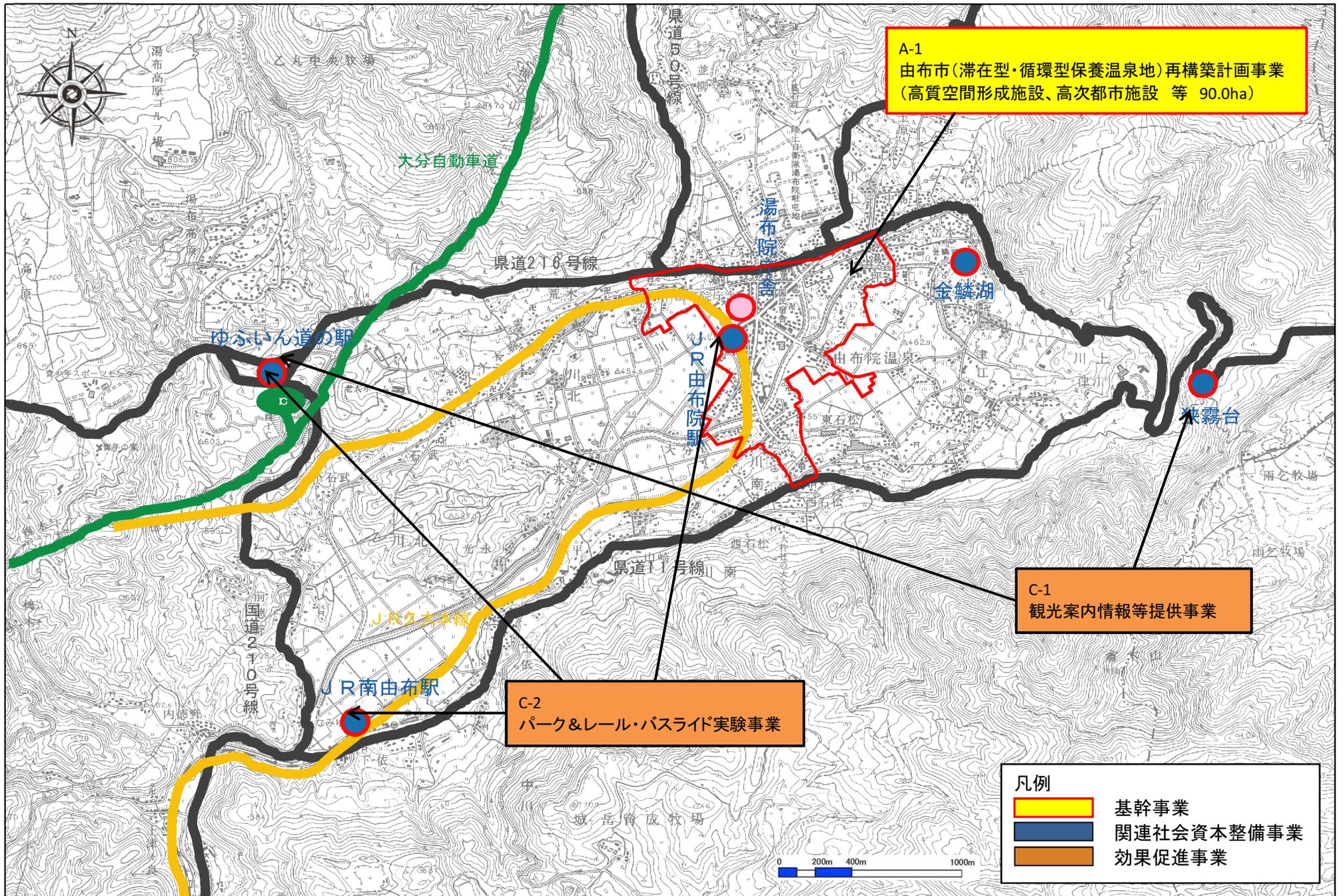
(単位:百万円)

	H26	H27	H28	H29	H30
配分額 (a)	-	-	147.2	39.8	
計画別流用 増△減額 (b)	-	-	11.0	0	
交付額 (c=a+b)	-	-	158.2	39.8	
前年度からの繰越額 (d)	-	-	0.0	118.2	
支払済額 (e)	-	-	40.0		
翌年度繰越額 (f)	-	-	118.2		
うち未契約繰越額 (g)	-	-	6.5		
不用額 (h=c+d-e-f)	-	-	0.0		
未契約繰越+不用率 (h=(g+h)/(c+d))	-	-	4.1%		
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由	-	-	-		

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載

参考図面

計画の名称	由布市(滞在型・循環型保養温泉地)再構築計画		
計画の期間	平成28年度 ~ 平成32年度 (5年間)	交付対象	大分県 由布市



関連事業

観光案内情報等提供事業

平面図



電子案内板イメージ
(デジタルサイネージ) HPより



■関連事業
観光案内情報等提供事業



【事業概要】
 由布院地区の玄関口である西の「ゆふいんの駅」と東の「狭霧台」の情報室及び建設予定の観光案内所において、観光・イベント・交通情報を一元化し、多言語対応でリアルタイムに提供することで観光交流者が満足できる情報を発信すると共に、移動利便性の向上と由布院盆地内の交通渋滞緩和を図り、観光交流者に安心して周遊できる観光案内情報の提供を目的とする、観光案内情報板の整備事業である。

都市再生整備計画(第2回変更)

ゆ ふ い ん ち く
由布院地区

おおいた ゆ ふ し
大分県 由布市

平成28年11月

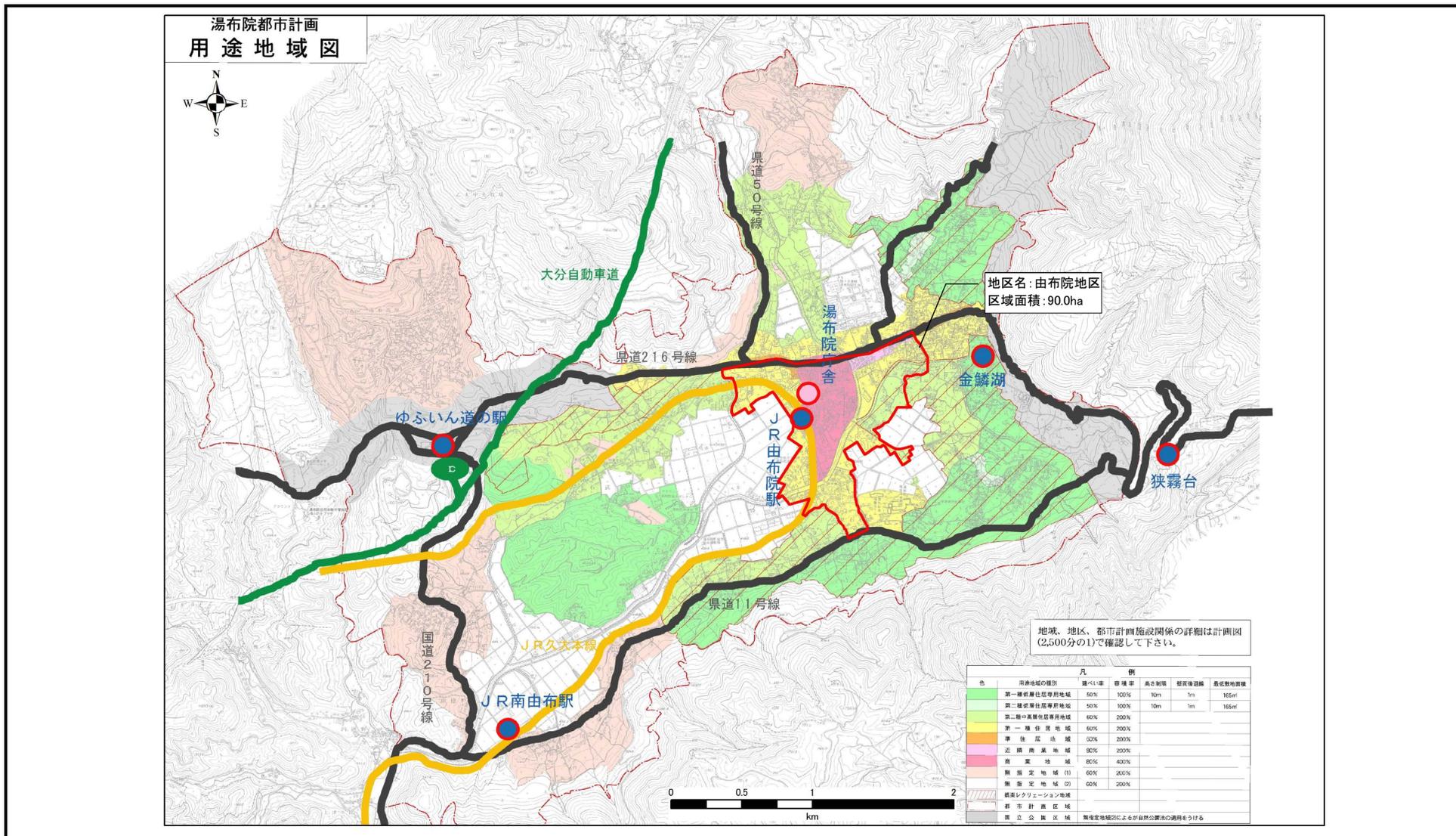
都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>○観光形態の変化に伴う観光客への案内対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国内外観光客が気軽に立ち寄れるこれまでに例のない観光情報発信拠点を整備し、九州内広域周遊観光のハブとしての情報提供及び多言語対応の観光案内所として、きめ細やかで観光交流者が満足する情報を提供することで、安心して滞在できる観光地を整備する。 	<p>情報発信拠点事業</p>
<p>○駅前周辺における観光客、住民の安全対策の推進と交流空間の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅敷地、隣接地を活用した人と車両動線を整理し、観光客や地元住民が安全で利用しやすいスペースの整備を行う。 ・賑わい創出のために、駅前広場を交流空間としたイベント関係の推進を行う。 	<p>駅周辺環境整備事業</p>
<p>○商店街等商工関係者と連携した景観保全と商店街の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・景観保全に配慮した街並みづくり(看板類の統一、店舗等の修景)を行い、流入者増を図り、観光客の需要を促進させる。 ・歩行者天国やバザール等の商店街と一体となったイベント等を開催し、賑わいを創出する。 	<p>商店街連携対策事業 商店街活性化事業</p>
<p>○ゆっくりとした時間の中で由布院らしさを満喫できる動線整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カラー舗装、路面誘導表示、歩道段差解消等の安全対策および観光案内板、トイレ、授乳施設の増設等による周遊環境整備を行う。 ・自然環境を活かした周遊ルートの情報発信や自転車や辻馬車を活用した観光周遊ツールを開発し、回遊性を向上させる。 	<p>市民・観光交流ゾーン環境整備事業</p>
<p>その他</p>	

都市再生整備計画の区域

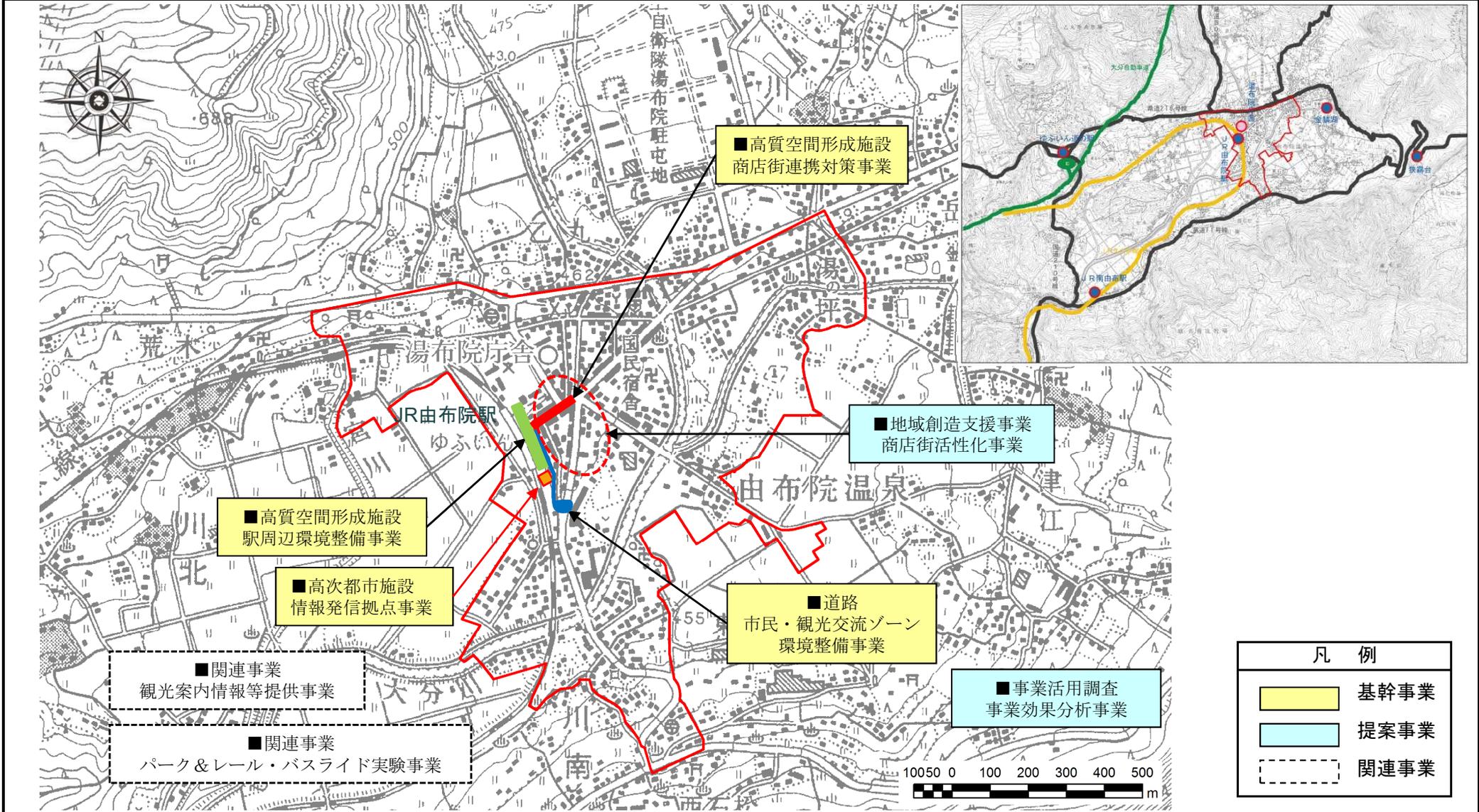
由布院地区(大分県由布市)

面積 90.0 ha 区域



由布院地区(大分県由布市) 整備方針概要図

目標	「住む人も訪れる人も癒される”観光まちづくり”」の観点から更なる「滞在型・循環型保養温泉地計画」を推進することとし本地区における居住環境の改善と観光交流者の増加を目的に整備を行うものとする。	代表的な指標	観光案内所利用客数 (人/年)	16万	(H26年度)	→	43万	(H32年度)
			由布見通りの歩行者通行者数 (人/日)	5,750	(H27年度)	→	7,200	(H32年度)
			JR由布院駅北側の断面交通量 (台/日)	2,471	(H27年度)	→	1,800	(H32年度)



社会資本整備総合交付金チェックシート

(都市再生整備計画事業等タイプ)

計画の名称: 由布市(滞在型・循環型保養温泉地)再構築計画 事業主体名: 大分県由布市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①都市再生基本方針との適合等	
1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意	
1) まちづくりに向けた機運がある。	○
2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2) 交付期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。	○
3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○